



平成 27 年 9 月 9 日

各 位

会 社 名 シーシーエス株式会社
代表者名 代表執行役社長 各務 嘉郎
(コード: 6 6 6 9・東証 J A S D A Q)
問合せ先 経営企画部門執行役員 梶原 慶枝
(TEL. 0 7 5 - 4 1 5 - 8 2 8 0)

平成 27 年 7 月期連結通期業績と業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 7 月期（平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日）連結通期業績におきまして、平成 27 年 6 月 10 日に公表いたしました業績予想との差異が生じましたので、以下のとおりお知らせいたします。

平成 27 年 7 月期の連結業績と業績予想との差異（平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,850	730	710	600	144.82
実 績 値 (B)	6,951	773	760	772	186.52
増 減 額 (B - A)	101	43	50	172	
増 減 率 (%)	1.5	5.9	7.1	28.8	
(参考) 前期連結実績 (平成 26 年 7 月期)	5,509	561	491	398	96.28

(差異の理由)

平成 27 年 7 月期におきまして、当社グループの主たる事業分野である MV（マシンビジョン）事業は、設備投資が堅調に推移していることを背景に、中期経営計画実現に向け、国内・海外において販売力の強化や営業エリアの拡大、製品の拡充を積極的に推進したこと、および円安による為替効果により好調に推移いたしました。その結果、経常利益につきましては 5 期連続で増益を達成することができました。今後の業績動向に鑑み、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の積み増しをすることといたしました。

加えて、子会社であった株式会社フェアリープラントテクノロジーの破産手続終結に伴い法人税等の負担が減少したことにより、当期純利益が業績予想を 172 百万円上回る結果となりました。

以 上